

和英併用
新修

実用 辞典

第3版

文学博士

宇野哲人 編

SHUEISHA

新修 実用辞典

第3版

文学博士
宇野哲人 編

集英社

新修 実用辞典 第3版



昭和三五年九月二〇日 第一版第一刷発行
昭和五〇年二月三〇日 第二版第一刷発行
昭和五七年九月一〇日 第三版第一刷印刷
昭和五七年九月二五日 第三版第一刷発行

編者 宇野哲人

発行者 堀内末男

印刷所 共同印刷株式会社

発行所 株式会社 集英社

東京都千代田区一ツ橋二一五―一〇
電話 販売部〇三(二三八)二七八一
出版部〇三(二三八)二八三一
郵便番号 一〇一

©1960

落丁・乱丁の際はお取り替えいたします

0581-40023-3041

序

いろいろの意味で、日本は今大きな転換期に立っております。その反映として「ことば」も絶えず動いていて、身近によい辞典がないと、その日の生活にも事欠く実状であります。同じ「国体」にしても、「国民体育大会」を意味したり、更には新語・外来語のはんらんを見たり、われわれすべてが、ことばノイローゼに悩まされており、従って手ごろで内容のよい辞典は、もはや書齋の飾り物でなくなり、生活必需品となった観があります。

この最近の世相にかんがみて、このスマートな辞典はどこまでも生活に焦点をしぼり、生活に即したことばを厳選し、それに簡明な解釈を下すと共に、その利用の範囲も広めました。新語・外来語を類書に比べて豊富に取り入れたことも書き加えておきましょう。本書を座右に備えておけば、日常の言語生活には、まず不自由はないと考えられる次第であります。

なお、本書の編著に際して、佐々木久・堀江与一・鍋島能弘三氏の、それぞれ専門的な立場から編集に協力を惜しまれなかったこと、またペン字の大家三室小石氏の麗筆を得たことは、編者の幸いであり、集英社出版部の並々ならぬ労苦に対しても一言感謝の意を表し、広く実社会の方々の御愛用を願ってやみません。

昭和三十四年正月

編者 宇野哲人

第三版について

この辞典が、亡父宇野哲人の編集によって、昭和三十五年の初版刊行後、予想以上の好評を博して早くも二十余年の歳月が経過した。その間、現代社会の流動発展にともない、改訂を行ってきたが、昭和五十六年十月の「常用漢字表」の実施を機に、私の責任において、大幅に改訂をほどこし、内容を一新して第三版とした。

この新版では「常用漢字表」に基づいた改訂はもとより、めまぐるしく変化発展する現代社会に即応するため、マスコミに登場する新語、ビジネス用語、さらに政治・経済・文化・工学・経営学・科学などの専門語に至るまで、約三万五千語を厳選して収録した。そして、国語辞典としてだけでなく、実生活に役立つ多目的な実用辞典とするよう、初版以来の亡父の意をつぎ新鮮な内容とすることに重点をおいた。

また、本文中に挿入した写真および図版も一層充実させ、内容を把握しやすくすることに努めた。これらは英語欄、行書体のペン字欄とともに、現代生活をおくる読者にとって多目的に役立つ実用辞典として、さらに利用度の高いものになったと信ずる次第である。最後に、巻末の付録においては、常用漢字・人名用漢字はもとより、読み方のわからない漢字を総画引きで探せる「漢字画引き索引」、アルファベットで略称される「主要略語一覧」など、大幅に内容を充実させ特色あるものとした。

広く江湖の御愛用を希望してやまない。

昭和五十七年七月

この辞典の特色と使い方

一、見出し語について

- (1) 見出し語は「現代かなづかい」によったが、日本語と漢語は平仮名で、外来語と動植物名は片仮名で、それぞれ表示した。
- (2) 見出し語の漢字は、次の記号を用いて表示した。
【】「常用漢字表」「送り仮名の付け方」による表記。
〈〉「常用漢字表」にない漢字を含んでいる表記。
〔 〕外来語。和製英語を含む。
- (3) 見出し語の配列は五十音順とし、外来語の長音（ー）は、その発音がア列のものはア、イ列のものはイ、ウ列のものはウ、エ列のものはエ、オ列のものはオとみなして配列した。
(例) カーネーション は カア、ネエ、ション として配列
また、「現代かなづかい」で「ぢ」「づ」と表記するものについて、それぞれ「ち」「つ」の位置に掲げた。
- (4) 一字漢字のうち、常用漢字については、「常用漢字表」で認められている音・訓のすべてを、各見出しごとに、**音訓**の記号を用いて太字体で示した。

- (5) 常用漢字の字体は「常用漢字表」による字体で表記したが、旧字体も参考のため、〈 〉の記号で囲んで解説の冒頭に示した。
- (6) 「同音の漢字による書きかえ（第32回国語審議会報告）」に掲げてある語については、原則として書きかえ字を見出し語とし、非常用漢字のほうは、〈 〉の記号で囲んで解説の冒頭に示した。
(例) かえん【火炎】（火焔）ほのお。燃えあがっている火。
- (7) 動物名及び植物名の漢字は、当て字が多く、仮名書きが望ましいので、「常用漢字表」に掲げてある一字漢字以外のものは小さい字を用いて表示した。
- (8) 外来語の原つづりは、英語の場合は無印、その他の言語名は次の略号によって表示した。
⑦ フランス語 ⑩ ロシア語 ⑪ ポルトガル語
⑧ ドイツ語 ⑨ オランダ語 ⑫ 中国語
⑬ スペイン語 ⑭ ラテン語 〔梵〕梵語
① イタリア語 ② ギリシア語 ③ 和製英語
- (9) 外来語と日本語との合成によってできた複合語は、日本語の部分だけを漢字で示し、外来語の部分は省略して「ー」で表示した。
- (10) 当て字が広く使われている外来語は、見出しを原つづりで表示し、瓦斯、珈琲などの当て字は解説の冒頭に示した。

- (1) 送り仮名は内閣告示の「送り仮名の付け方」に基づき、原則として本則または例外で表示したが、許容として省くことができるものは、省いてもよい部分を()で囲んで示した。例えば、「生(ま)れる」という語は、「生まれる」が本則で、「生れる」が許容であることを示す。なお、「送り仮名の付け方」については、巻末付録六一〇ページを参照のこと。

二、解説文について

- (1) 解説は原則として、「常用漢字」「現代かなづかい」を用いて簡潔に示した。
- (2) 見出し語が複合語や成句として用いられるものは、解説の終わりに太字で示し、句全体の意味を説明した。
- (例) **もんぜん【門前】**門の前。―市をなす多くの人が出入りしてにぎわう。―雀羅(せきらく)を張る訪れる人がなく、さびれる。
- (3) 意味の理解をたすけるために、用例や対語をできるだけ入れるように努めた。
- (4) 一つの語で幾つもの言い方があるものは、それぞれを見出し語として表示し、参照する項目を、◇の記号で示した。
- (5) 一字漢字の解説は、漢和辞典としても利用できるように配慮し、熟語を、◇の記号で例示した。

三、写真・図版について

- (1) 写真・図版をできるだけ収録し、約二百五十点を掲載した。
- (2) 図版は精密画の第一人者である藤島淳三・立石鉄臣両先生の正確な図を収録、細部まで識別できるように配慮した。

四、ペン字について

- (1) ペン字はペン字界の第一人者である三室小石・三浦冬石両先生の麗筆によった。
- (2) 書体は最も広く用いられている行書体を採用したが、一字漢字の場合には、楷・行・草の三体を収録した。

五、付録について

- (1) 本文に収録した一字漢字を、総画数の順に配列した「漢字画引き索引」をつくり、読み方のわからない漢字を総画引きで探すことができるように配慮した。
- (2) 日常生活で用いられることの多い難読語を選んで、画数順に配列し、その読み方を掲げて「難読語画引き一覧」とした。
- (3) アルファベットで略称される言葉のうち、社会人として必要と思われるものを選んで、「主要略語一覧」とした。

あいくちへ(匕首)	つばのない短刀。九寸五分。 daggar	匕首
あいくるしい(愛くるしい)	かわい。チャーミング charming	愛くるしい
あいこ(相子)	勝ち負けのないこと。 tie	相子
あいこ(愛顧)	ひきたてること。ひいき patronage	愛顧
あいご(愛護)	かわいがり守ること。 protection	愛護
あいこう(愛好)	愛し好むこと。すき liking	愛好
あいこく(愛国)	自分の国を愛すること。 patriotism	愛国
あいことば(合言葉)	①合図のこと。②ある運動や主張の旗印とすること。 password	合言葉
あいさい(愛妻)	①愛する妻。②妻をベタハーフ better half	愛妻
あいさつ(挨拶)	①おじぎ。②受け答。③返事。④改まった場で述べることは。 greeting	挨拶
あいじ(愛児)	愛する子供。いとしい。 dear child	愛児
あいじゃく(愛着)	愛情にひかれて離れられないこと。 attachment	愛着
アイシャドー(eye shadow)	目を美しく見せるためにまぶたにぬる化粧顔料。 pudros	アイシャドー
あいしゅう(哀愁)	もの悲しく寂しい。 pathos	哀愁
あいしゅう(相性)	①合性。②性格が合うこと。③男女の性があるかという迷信。 congeniality	相性
あいしゅう(愛称)	親しみをこめていうなまえ。 pet name	愛称
あいしゅう(愛唱)	「歌うこと」 love to sing	愛唱
あいしゅう(愛誦)	詩や文などを好んで口ずさむこと。 love to recite	愛誦
あいじょう(愛情)	いとしくおもうこと。 affection	愛情

あいじん(愛人)	愛する人。恋人。 lover	愛人
あいず(合図)	前もってきめた方法で知らせること。 signal	合図
アイスクリーム(ice-cream)	牛乳・砂糖などをまぜて凍らせた食品で、乳脂肪分三〇以上のもの。 ice cream	アイスクリーム
アイスホッケー	氷上でおこなうホッケー競技。 ice hockey	アイスホッケー
アイスリンク(ice rink)	アイススケート場。 ice rink	アイスリンク
あいする(愛する)	①かわいが。②好む。③恋する。 love	あいする
あいせつ(哀切)	たいそう悲しくせつないこと。 sorrowfulness	あいせつ
あいそ(愛想)	①あいそうの転。①人となし。③好意。④料理屋の勘定。 amability	あいそ
あいぞう(愛憎)	①愛と憎しみ。②すききらい。 love and hatred	愛憎
アイソトープ(isotope)	同位元素。陽子の数は同じで、中性子の数が異なる。放射性同位元素(ラジオアイソトープ)は、医学・工業・農業などに利用される。 isotope	アイソトープ
あいだ(間)	①あいだ。②あわい。③あひだ。④あひだ。⑤あひだ。⑥あひだ。 interval	あいだ
あいたい(相対)	①さしむかい。②合意。相談。 face to face	相対
あいだがら(間柄)	①親類などの続き。②交際関係。 relation	間柄



【アイス ホッケー】

あいちゃく(愛着)	ひそかに(愛着)。 love	愛着
あいちょう(哀調)	物悲しい調子。一sad melody	哀調
あいつ(彼奴)	あのおとこ。あのやろう。 chap	彼奴
あいづち(相槌)	①相手の話に調子を合わせる。②ふたりが交互につちを打つこと。 chime in	相槌
あいて(相手)	①共に事をする人。②対人。③対象となるもの。 partner	相手
アイディア(idea)	①思ひ。②着想。③理念。観念。 idea	アイディア
あいでし(相弟子)	同じ先生に学ぶ。同門。 fellow pupil	相弟子
あいたう(哀悼)	人の死を悲しむこと。 lament	哀悼
あいどく(愛読)	「好んで本をよむこと」 read pleasantly	愛読
アイドル(idol)	①偶像。②崇拜するもの。③かわい人。あこがれ。 idol	アイドル
あいにく(生憎)	おりわるく。ぐあい。 unluckily	生憎
あいのこ(合いの子)	「間の子」異な。ハーフブリード。 half-breed	合いの子
あいのて(合いの手)	歌の合間に。interlude	合いの手
あいはん(合判)	書類の引き合わせ。counter-seal	合判
アイバンク(eye-bank)	角膜移植を行う病院や医師に角膜を世話する。死後、眼球を取り出して角膜を保存する。目の銀行。角膜銀行。 eye bank	アイバンク
あいびき(逢引き)	「講鬼」男女のランデブー。 rendezvous	逢引き
あいぶ(愛撫)	「なで」し。のび。②か。 caress	愛撫
あいふく(合服)	「洋服」春・秋にき。spring suit	合服
あいぼ(愛慕)	「愛した」こと。恋いし。 attachment	愛慕

あおむく(仰向く) 上のほうを向く。

look up

あおむし(青虫) チョウ・ガ類の幼虫のうち、毛がなくて色の青いものの総称。害虫が多い。

caterpillar

あおもの(青物) ①野菜類の総称。②皮の青い魚類。

①vegetables ②bluefish

アオヤギ(青柳) ①バカガイの肉。②青青と茂っているヤナギ。

①hen clam ②green willow

あおる(呷る) 酒などを一気に飲みくです。一息に飲む。

gulp down

あおる(煽る) ①吹きうごかす。②風をおこす。③おだてる。

①fan ②blow ③cheer up

あか(赤) ①血のような色。②共産主義者の俗称。③全くの。『の他人』

①red ②communist ③all

あか(朱) ①あか。あかい。②しゅ。しゅいろ。バーミリアン。

①vermillion ②carmine

あか(銅) あかがねの略。暗赤色の金属。

copper

あか(垢) ①皮膚にたまっていくこれ。②よごれ。けがれ。けがれる。

①dirt ②dirty

あか(塗) 舟の底にたまるきたない水。

bilge water

あか(緋) ①深紅色。ひ色。まっか。②赤のねりぎぬ。

①scarlet ②crimson

あか(関伽) 仏前や墓前にそなえる水。

①water ②incense

あかい(赤い) ①赤色である。②共産主義者である。

①red ②communist

あかえ(赤絵) 白磁に赤・緑・黄などの文様を描いて焼いた磁器。伊万里。いりやの赤絵が有名。

akae

アカガイ(赤貝) フネガイ科の二枚貝。肉は赤く、おいしい。

ark shell

アカガエル(赤蛙) アカガエル科の。茶色で、薬用・食用になる。

redish frog

あかがね(銅) 暗赤色の金属。どう。あ

copper

仰向く

青虫

青物

青柳

呷る

煽る

赤

朱

銅

垢

塗

緋

関伽

赤い

赤

赤

赤

赤

銅

あかぎれ(皸) 寒さのために手足の皮がさけて痛むもの。

chaps

あかく(足掻く) ①前足で地面をかく。②もがく。

①paw ②dig

あか(赤子) うまれてまもない子供。

infant

アカザ(蓼) アカザ科の一年草。若葉を食用にする。

goosefoot

あかざとう(赤砂糖) 赤茶色のあま味の砂糖。

brown sugar

あかし(灯) (燈)あかり。ともしび。と

light

あかし(証) しるし。証拠。証明。『身の』

proof

あかし(赤字) ①赤字で書いた字。②支出超過。欠損。黒字。

①red ink ②red ink

アカシア(acacia) 熱帯に多いマメ科の植物。ハナアカシア(ミモザ)やハリアカシアなど、種類が多い。

acacia

あかし(赤潮) プラントクトンが急に赤茶色に見える現象。苦潮。厄。くろ水。

red water

あかし(信号) ①交通機関の停止信号。②危険・不足を示す信号。

①red signal ②yellow journal

あかし(新聞) 興味本位なやセックスを主とする低級な新聞。

yellow journal

あかす(明かす) ①ほんとうのことをいふ。②夜を過ごす。

①confess ②pass the night

あかせん(赤線) ①赤い線。②赤線区。城の略。虎春街。

①red line ②red line

あかつき(暁) ①朝。②夜明け。③夜明けの光。

①dawn ②dawn ③dawn

あかつち(赤土) 火山灰が風化した土。耕作に適さない。

red clay

アカデミー(academy) ①学究的。②官学的。③学問・芸術の高度な研究や教育をする施設。

academy

アカデミック(academic) ①学究的。②官学的。

academic

あかでんわ(赤電話) 赤色の公衆用電話。

red telephone

皸

足掻く

赤子

蓼

赤砂糖

灯

証

赤字

赤潮

赤信号

赤新聞

明かす

赤線

暁

赤土

赤

赤

赤

赤

赤

アカトンボ(赤蜻蛉) トンボ科の昆虫。赤またはだい色のトンボの総称。

red dragonfly

あがなう(購う) ①買。②求。③買。④求。⑤買。⑥求。

buy

あがなう(贖う) ①金品を出して罪を償。②う。めあわせる。

atone

あかぬける(垢抜ける) ①やば。②た。③た。④た。⑤た。⑥た。

refined

アカネ(茜) アカネ科の多年草。染料や止血剤にする。

madder

あかはげ(赤禿) すっかりはげている。禿。はげ。

bald head

あかはじ(赤恥) 人々の前でうける恥。恥。はげ。

open

あかはた(赤旗) ①共産党の旗。②危険信号の旗。

red flag

あかはた(赤肌) 赤くになったもの。赤。はげ。

stark naked

あかはだ(赤裸) 赤くはだか。裸。はげ。

porter

あかぼう(赤帽) ①乗客の荷物を運ぶ。②手荷物運搬人。

porter

あかほん(赤本) ①内容・外観・印刷など。②粗悪な本。

penny dreadful

アカマツ(赤松) マツ科の常緑高木。樹皮は赤茶色で、木材・薪炭などに用いる。

Japanese red pine

あかみ(赤み) ①赤色を帯びた。赤さの程。②「あかみ」がさす。

red tint

あかみ(赤身) ①肉の赤い部分。②木のまん中の赤い部分。

lean meat

あがめる(崇める) ①た。②と。③と。④と。⑤と。⑥と。

worship

あからがら(赤ら顔) ①赤。②赤。③赤。④赤。⑤赤。⑥赤。

ruddy face

あからさま(明白) ①あらわな。②は。③は。④は。⑤は。⑥は。

plain

あかり(明かり) ①ひかり。②ともしび。③証拠。

light

あがりかまち(上がり框) ①上。②上。③上。④上。⑤上。⑥上。

entrance frame

赤蜻蛉

購う

贖う

垢抜ける

茜

赤禿

赤恥

赤旗

赤肌

赤裸

赤帽

赤本

赤松

赤み

赤身

崇める

赤ら顔

明白

明かり

上がり框

アクシデント[accident]偶然のできごと。偶発事故。

あくしゅ【悪手】①棋・将棋で、よくない手をさすこと。misplay

あくしゅ【握手】①互いに手を握るあいさつ。②仲直り。shake hands

あくしゅ【悪習】よくないならわし。bad habit

あくしゅ【悪臭】いやなおい。不快におい。stench

あくしゅ【悪趣味】好みかわるい。bad taste

アクシヨ[n](action)①行動。動作。活動。②俳優の演技。特に、大立ち回りや格闘などの演技や場面。ドorama

あくしん【悪心】よくない考え。evil mind

あくせい【悪声】①悪い声。②わるく。harsh voice

あくせい【悪性】性質が悪いこと。た。ill nature

あくせく【悪癖】①服装をひきたせるための装身具・帽子。②手袋など。③附属品。toil and moil

アクセサリー[accessory]①服装をひきたせるための装身具・帽子。②手袋など。③附属品。right of access

アクセスけん【一権】国民が国家な。right of access

アクセルアクセルレーター(accelerator)の略。自動車などの気化器の弁を開いて、速度を調節する装置で、足で踏む。加速装置。

あくせん【悪銭】不正に得た金銭。ill-gotten money

あくせんくとう【悪戦苦闘】非常に苦戦すること。fighting desperately

アクセント[accent]①全体の調和のためにとくに目立たせた部分。②一語の中のある音節を強く発音すること。

あくた【芥】ちり。くす。じんか。dust

あくたい【悪態】ののしること。悪口。abuse

あくだま【悪玉】心の悪い人。悪人。villain

三手

握手

悪習

悪臭

悪趣味

悪心

悪声

悪性

悪癖

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

悪せき

アクティブ[active]①行動的。活動的。積極的。②共産党などの積極的な活動家。積極分子。rascals

あくと【悪徒】わるもの。悪人の仲間。rascal

あくとう【悪党】わるもの。悪人の仲間。rascal

あくとう【悪徳】人の道にそむいたわるい行い。vice

あくにん【悪人】心のよくない人。わるもの。↓悪人。bad man

あくば【悪罵】口ぎたなくののしること。ひどい悪口。slender

あくび【欠伸】退屈したときやねむいときなどに、口が大きく開いて自然に出るいき。yawn

あくひつ【悪筆】①字がへたなこと。②悪い筆。poor hand

あくひょう【悪評】悪い評判。↓悪評。ill repute

あくびょう【悪平等】形の上だけ平等。blind equality

あくふう【悪風】①悪いならわし。②悪風。evil custom

あくふう【悪風】①悪いならわし。②悪風。evil custom

あくぶん【悪文】①わかりにくい文。②悪文。poor writing

あくへい【悪弊】わるいこと。悪弊。corrupt deeds

あくへき【悪癖】わるいこと。悪癖。bad habit

あくま【悪魔】①悪・罪・不幸を表象する魔物。②悪者。devil

あくまで【飽くまで】どこまでも。to the last

あくむ【悪夢】えんぎの悪い夢。恐ろしい夢。bad dream

あくむ【悪夢】えんぎの悪い夢。恐ろしい夢。bad dream

あくむ【悪夢】えんぎの悪い夢。恐ろしい夢。bad dream

あくむ【悪夢】えんぎの悪い夢。恐ろしい夢。bad dream

悪徒

悪党

悪徳

悪人

悪罵

欠伸

悪筆

悪評

悪平等

悪風

悪風

悪文

悪文

悪弊

悪癖

悪魔

悪魔

悪魔

悪魔

悪魔

あくやく【悪役】芝居・劇で、悪者の役。かたき役。heavy part

あくゆう【悪友】わるい友だち。bad friend

あくよう【悪用】わるい目的のために使うこと。misuse

あぐら【胡坐】足を組んですわること。sit cross-legged

あくらつ【悪辣】たいそうたちの悪いこと。wily

アグリーメント[agreement]①協定。契約。②同意。承諾。③意見などの一致。④契約書。合意書。krapping power

あくりよく【握力】①手でにぎる力。②握力が強い。③握力。had example

あくれい【悪例】①わるい例。②わるい慣例。bad example

アクロバット[acrobat]かるわぎ師。曲芸師。つなわたり。vermillion

あけ【朱】赤に近い色。朱色。バーミリアン。vermillion

あけ【明け】①夜あけ。②一定の期間が終ること。③休め。dawn

あけ【揚げ】①あげること。②揚げ。fried food

あけあし【揚げ足】①あげること。②揚げ。trip up

あけいた【上げ板】①揚げ板。床の一部。②揚げ板。board floor

あけがた【明け方】夜のあける時分。dawn

あけく【挙げ句】①揚げ句。②揚げ句。the end

あけくれ【明け暮れ】①あさばん。②日常生活。day and night

あけしお【上げ潮】①さしくる潮。満潮。②引き潮。flood tide

あけすけ【明け透け】①かくし。②透け。frank

あげぞこ【上げ底】①容器の底を高く作る。②上げ底。raised bottom

あげぞこ【上げ底】①容器の底を高く作る。②上げ底。raised bottom

悪役

悪友

悪用

胡坐

悪辣

握力

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

悪例

あげつらう(論う) 善悪を言いたる。可否を論じ合う。 argue

あげて【挙げて】のこらず。みんな。 whole

あげど【揚げ戸】上の方向にあげたて。 sash window

アゲハ【揚げ羽】アゲハチョウ科の昆虫。 swallowtail

あけはなす【開け放す】いっばいにあける。 leave open

アケビ(通草) 山にはえるアケビ科のつる性低木。 アキベア

あけぼの(曙) 夜のあけるころ。夜明け。 dawn

あげまく【揚げ幕】舞台への出入り口。 curtain

あげもの【揚げ物】油で揚げた食物。 fried food

あける【明ける】1. すすきまを作る。 2. からにする。 3. 年や日が新しくなる。 4. 満期となる。 1. space 2. sweep 3. year 4. term

あける【空ける】1. からにする。 2. 穴をあける。 3. 留守にする。 1. empty 2. empty 3. empty

あける【開ける】1. 開く。 2. すすきまをつくる。 3. まをおく。 1. open 2. open 3. open

あける【上げる】1. 上へやる。 2. あたえ。 3. 高くする。 1. lift 2. lift 3. lift

あける【揚げる】1. 上へやる。 2. 荷物を陸にうつす。 3. 油で揚げ物を作る。 4. 芸者などをする。 1. lift 2. lift 3. lift 4. lift

あける【挙げる】1. 式などを行う。 2. 名をあらわす。 3. 氏を。 4. 検査する。 5. 示す。 6. 出しつ。 1. perform 2. perform 3. perform 4. perform 5. perform 6. perform

あけわたす【明け渡す】土地や家を。 vacate

あこ(顎) (顎) 口の上下の部分。 chin

アコウ(阿古) (赤魚) カサゴ科の深海魚。 sea bream

あけつ あさは

あ

あ

アコースティック(acoustic) 1. 音響の。 2. 楽器の音に電気的変化を加えない。 3. 生の。 1. acoustic 2. acoustic 3. acoustic

アコーディオン(accordion) 鍵盤(鍵盤)を押し、蛇腹の部分で動かして音を出す楽器。手風琴。 1. accordion 2. accordion 3. accordion

あこがれる(憧れる) 1. 憧れる。 2. 思ひこ。 1. yearn for 2. yearn for 3. yearn for

あこぎ(阿漕) 1. たび重なること。 2. た。 1. frequency 2. frequency 3. frequency

アコヤガイ(阿古屋貝) ウグイスガイ科の二枚貝。 pearl oyster

あさ【麻】 1. 麻。 2. 麻。 3. 麻。 1. hemp 2. hemp 3. hemp

あさ【朝】 1. 朝。 2. 朝。 3. 朝。 1. morning 2. morning 3. morning

あさ【字】 1. 字。 2. 字。 3. 字。 1. section 2. section 3. section

あさ【痣】 1. 皮膚の表面が赤・青・紫などになるもの。 2. 青痣。 3. 青痣。 1. birthmark 2. birthmark 3. birthmark

あさい【浅い】 1. 底や奥までの長さが短い。 2. 色がうすい。 3. 浅い。 1. shallow 2. shallow 3. shallow

あさいと【麻糸】 1. 麻の皮からとった繊維で作った糸。 2. 麻糸。 3. 麻糸。 1. hemp thread 2. hemp thread 3. hemp thread

あさうら【麻裏】 1. 麻を編んで裏につけ。 2. 麻裏。 3. 麻裏。 1. hemp soled 2. hemp soled 3. hemp soled

あさお【麻苧】 1. 麻の皮からとった繊維で作った糸。 2. 麻糸。 3. 麻糸。 1. hemp thread 2. hemp thread 3. hemp thread

あさおき【朝起き】 1. 朝早く起きること。 2. 朝起き。 3. 朝起き。 1. early rising 2. early rising 3. early rising

アサガオ【朝顔】 1. ヒルガオ科の一年草。 2. 朝顔。 3. 朝顔。 1. morning glory 2. morning glory 3. morning glory

あさがた【朝方】 1. 朝のあいだ。 2. 朝方。 3. 朝方。 1. morning 2. morning 3. morning

あさき【浅黄】 1. うすい黄色。 2. 浅黄。 3. 浅黄。 1. light yellow 2. light yellow 3. light yellow

あさき【浅葱】 1. うすいあい色。 2. 浅葱。 3. 浅葱。 1. light indigo 2. light indigo 3. light indigo

あさき(浅葱) 1. うすいあい色。 2. 浅葱。 3. 浅葱。 1. light indigo 2. light indigo 3. light indigo

あさき(浅葱) 1. うすいあい色。 2. 浅葱。 3. 浅葱。 1. light indigo 2. light indigo 3. light indigo

あさき(浅葱) 1. うすいあい色。 2. 浅葱。 3. 浅葱。 1. light indigo 2. light indigo 3. light indigo

アサクサノリ(浅草) 1. 養殖するウシケ。 2. ノリ科の海藻。 3. ノリ。 1. nori 2. nori 3. nori

あさげ(朝餉) 1. 朝の食。 2. 朝餉。 3. 朝餉。 1. breakfast 2. breakfast 3. breakfast

あさける(嘲る) 1. さげ。 2. 嘲る。 3. 嘲る。 1. scorn 2. scorn 3. scorn

あさせ【浅瀬】 1. 川のあ。 2. 浅瀬。 3. 浅瀬。 1. shoal 2. shoal 3. shoal

あさだち【朝立ち】 1. 朝。 2. 朝立ち。 3. 朝立ち。 1. morning departure 2. morning departure 3. morning departure

アサツキ(浅葱) 1. ユリ科。 2. 浅葱。 3. 浅葱。 1. chive 2. chive 3. chive

あさづけ【浅漬け】 1. 短時間つけた漬。 2. 浅漬。 3. 浅漬。 1. pickles 2. pickles 3. pickles

あさつて【明後日】 1. 明日の次の日。 2. 明後日。 3. 明後日。 1. the day after tomorrow 2. the day after tomorrow 3. the day after tomorrow

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

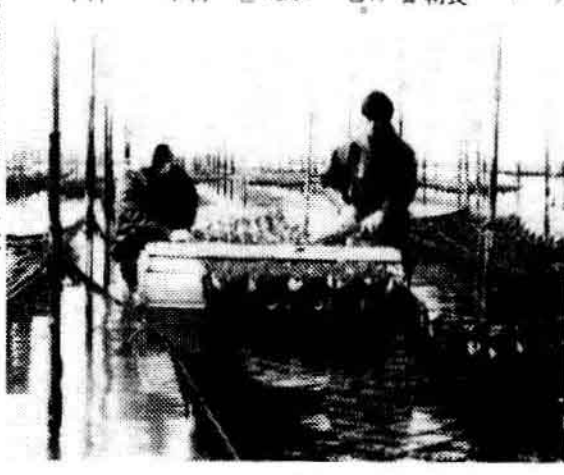
あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

あさな【字】 1. 本名のほかにつける名。 2. 字。 3. 字。 1. nickname 2. nickname 3. nickname

アサバ【浅場】 1. 寒帯性のカレイ科の底生魚。 2. 浅場。 3. 浅場。 1. flatfish 2. flatfish 3. flatfish



浅漬 明後日 字・字 浅場

あさはか【浅墓】「考えがあさい様子。」

あさはん【朝飯】「朝の食事。あさめし。」

あさばん【朝晩】「朝と晩。朝夕。②あさばん朝晩」

あさひ【朝日】「(旭)朝出る太陽。また、その光。①夕日。」

あさぼらけ【朝ぼらけ】「夜のあけがた。よあけ。」

あさましい【浅ましい】「さしもない。なげない。」

あさまだき【朝まだき】「夜が明けきらないころ。」

アザミ【薊】「キク科の多年草。日本に約八種あり、若葉、根は食用。」

あさみどり【浅緑】「うすみどり。うすいみどり。」

あさむく【欺く】「相手をだます。うそをつく。」

あさめし【朝飯】「朝の食事。あさはん。」

あさめしまえ【朝飯前】「たやすいてい。」

あさやか【鮮やか】「①はつきりしている。②みごと。」

あさやけ【朝焼け】「日の出前に東の空が赤くなること。」

あさゆう【朝夕】「①朝と夕方。朝晩。②いつも。常に。」

アザラシ【海豹】「アザラシ科の動物。オットセイに似ている。」

アサリ【浅蜷】「浅い海の砂にすむ、マルミドリガイ科の二枚貝。」

あさる【漁る】「①魚介類をとる。②さがし求める。『資料を』」

あさわらう【嘲笑う】「相手をばかにして笑う。」

あし【足】「①脚。②足。③歩く。④足音。⑤船の喫水。⑥あゆみ。⑦足を洗う。⑧堅気になる。」

thoughtless

breakfast

evening

rising sun

drawn

ignoble

before sunrise

thisle

light green

deceive

breakfast

easy task

fresh

morning glow

evening

seal

short neck clam

fish

sheet

step

浅墓

朝飯

朝晩

朝日

朝ぼらけ

浅ましい

朝まだき

薊

浅緑

欺く

朝飯

朝飯前

鮮やか

朝焼け

朝夕

海豹

浅蜷

漁る

嘲笑う

足

あし【脚】「①脚。②足。③歩く。④足音。⑤船の喫水。⑥あゆみ。⑦足を洗う。⑧堅気になる。」

アシ【葦】「ヨシ。③あし。④あゆみ。速度。」

あじ【味】「①舌で感じる。②味。③うまみ。」

アジ【鰭】「アジ科の魚の総称。普通はマアジをさす。種類が多い。一つで、東半球の東北部を占める大陸。また、その地域。『東南』」

あしあと【足跡】「歩いたあとに残る足跡。」

あしおと【足音】「(足音)歩いている足音。」

アシカ【海驢】「平太。洋にすむアシカ科の動物。オットセイに似ているが毛は茶色で、短い口は細く、曲芸に使われる。」

あしがかり【足掛かり】「①足。②いとぐち。手。」

あしかけ【足掛け】「①足をかけること。②年・月・日の端。③概算で数える方法。『一三年』」

あしかせ【足枷】「罪人の足にはめて、自由を束縛した刑具。」

あしからず【悪しからず】「わるくないで。」

あしくび【足首】「足のくるぶしの上の細いところ。」

脚

葦

味

鰭

足跡

足音

海驢

足掛かり

足掛け

足枷

悪しからず

足首

足

足

足

足

足

足

足

足

kick

uninteresting

hydrangea

spitefully

morning

tomorrow

high clogs

traffic

expenses

place of

sojourn

encumbrance

agitating point

keep indoors

key-press

trend

pace

foot training

foot training

floating

足蹴

味気ない

紫陽花

忌々

明日

足駄

足代

足溜

足纏

足止め

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

あしげ【足蹴】「足でけること。けとばす。」

あじけない【味気ない】「あじわいがなく、つまらない。おもしろくない。あじきない。」

アジサイ【紫陽花】「シタ科の落葉低木。」

あしざま【悪し様】「(悪し様)わるくすること。」

アシスタント【assistant】「手助けする人。助手。」

あした【朝】「あさ。あけがた。あけがた。」

あした【明日】「あす。きよりの次の日。」

あしだ【足駄】「歯がたかくなっている。下駄。高下駄。」

あしだい【足代】「交通費。乗り物費。」

あしだまり【足溜】「①足場。②根拠地。」

アジテーション【agitation】「扇動。そそのかし。あおりたてること。」

あしてまとい【足手纏い】「動きの妨げ。足手纏い。」

アジト【秘密の集会所。ポイント(agitating point)の略。かくれが。」

あしどめ【足止め】「足留め。外出を止めること。禁足。」

あしどり【足取り】「①歩調。②歩いた道筋。③足拍子。」

あしなみ【足並み】「足の運び。歩調。」

あしならし【足慣らし】「(足馴し)歩を練習すること。」

あしば【足場】「①足がかり。②『あし』が『あし』。」

アシビ【馬酔木】「アセビ(馬酔木)。」

あしびょうし【足拍子】「足で調子を打つこと。」

kick

uninteresting

hydrangea

spitefully

morning

tomorrow

high clogs

traffic

expenses

place of

sojourn

encumbrance

agitating point

keep indoors

key-press

trend

pace

foot training

foot training

floating

足蹴

味気ない

紫陽花

忌々

明日

足駄

足代

足溜

足纏

足止め

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足蹴

味気ない

紫陽花

忌々

明日

足駄

足代

足溜

足纏

足止め

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

足取り

あしぶみ【足踏み】①同じ所をふむこと。②停滞。
あしもと【足下】①足元。②足許。③足の
そば。④から鳥が立つ
アトワンス
アトワンス
アトワンス

あじやり【阿闍梨】徳行にすぐれた
高僧。あざり。
アスラ
アスラ
アスラ

あしゅう【阿修羅】仏法を滅ぼそう
とする悪神。
アスラ
アスラ
アスラ

あしらう①とりあわせる。②待遇する。
扱う。③応答する。
アスラ
アスラ
アスラ

あじろ【網代】①魚の通路に網を張つ
て魚をとる装置。②ス
ギなどを細く薄くして編んだもの。
アスラ
アスラ
アスラ

あじわう【味わう】①味をみる。②深
く考えて物事のお
もむきを感じとる。③経験する。
アスラ
アスラ
アスラ

あす【明日】きょうの次の日。あした。
アスラ
アスラ
アスラ

あずかる【与る】①関係する。②受け
取る。③おぼへに
アスラ
アスラ
アスラ

あずき【小豆】マメ科の一年草。大納言
アスラ
アスラ
アスラ

あずける【預ける】①保管してもらう。
②解決をまかせる。
アスラ
アスラ
アスラ

アスサ【梓】カバノキ科の落葉高木。材は
アスラ
アスラ
アスラ

あずま【東】①ひがし。②東国。関東。
アスラ
アスラ
アスラ

あずまや【四阿】庭園につくる屋根だ
アスラ
アスラ
アスラ

アスレチッククラブ【athletic club】
各種の運動器具などの設備をもつ。
アスラ
アスラ
アスラ

あせ【汗】①皮膚から出る分泌物。③sweat
あせ【汗】①皮膚から出る分泌物。③sweat
アスラ
アスラ
アスラ

あぜ【畦】①田と田の間に土を盛った
アスラ
アスラ
アスラ

あぜくら【校倉】三角の木材を横に組
アスラ
アスラ
アスラ

アセスメント【assessment】評価。査定。環境一地域開発などで
アスラ
アスラ
アスラ

アセテート【acetate】酢酸繊維素からつくる繊維。価格が安く、服地。
アスラ
アスラ
アスラ

アセビ【馬酔木】庭に植え
アスラ
アスラ
アスラ

あせみず【汗水】水のように流れ出る
アスラ
アスラ
アスラ

あせみち【畦道】田と田の境の細い道。
アスラ
アスラ
アスラ



【アセビ】

あそこ【彼処】あのとところ。あちら。か
アスラ
アスラ
アスラ

あそぶ【遊ぶ】①たのしむ。②はたらか
アスラ
アスラ
アスラ

あだ【仇】①むだ。徒勞。②徒花。③はかないこと
アスラ
アスラ
アスラ

あだ【徒】①むだ。徒勞。②徒花。③はかないこと
アスラ
アスラ
アスラ

あだ【婀娜】女の名まめかしい様子。色
アスラ
アスラ
アスラ

あた【価】①ねだん。②代金。③ねらう。④
アスラ
アスラ
アスラ

あた【値】①ねだん。②代金。③ねらう。④
アスラ
アスラ
アスラ

あた【値する】①ねらうがある。②相当する。
アスラ
アスラ
アスラ

あだうち【仇討ち】かたきうち。
アスラ
アスラ
アスラ

あたえる【与える】①やる。くれる。
アスラ
アスラ
アスラ

あたたか【暖かい】①寒くも暑く
アスラ
アスラ
アスラ

あそこ【彼処】あのとところ。あちら。か

あそぶ【遊ぶ】①たのしむ。②はたらか

あだ【仇】①むだ。徒勞。②徒花。③はかないこと

あだ【徒】①むだ。徒勞。②徒花。③はかないこと

あだ【婀娜】女の名まめかしい様子。色

あた【価】①ねだん。②代金。③ねらう。④

あた【値】①ねだん。②代金。③ねらう。④

あた【値する】①ねらうがある。②相当する。

あだうち【仇討ち】かたきうち。

あたえる【与える】①やる。くれる。

あたたか【暖かい】①寒くも暑く

